

近衛文麿 貴族政治家。軍部に担がれて<日中戦争>を開始，首相になる都度戦局を拡大，<敗戦>で戦犯となり自殺。

このえふみまる

足尾鉦毒始・1891 = 生。_五摂家の筆頭の家柄で，貴族院議長，公爵近衛篤麿の長男に生まれる。

出生直後に母を失い，生母の妹を母と信じて育ち，後年裏切られた気持ちをもつことになる。

日清戦争始・1894 = 3歳：

ビ7/国産化・1900 = 9歳：

日比谷公園・1903 = 12歳：学習院中等科に入学したが，

日露戦争始・1904 = 13歳：_英明で聞こえた父を失い，公爵を襲って当主となるも，財政的困窮に陥る。

日露戦争終・1905 = 14歳：

伊藤博文暗殺1909 = 18歳：学習院中等科を卒業し，第一高等学校英文科に入学，

明治天皇没・1912 = 21歳：卒業して東京帝国大学哲学科に入るが，次第に社会学科に興味がつり，
京都帝国大学法科に転じて，河上肇，西田幾太郎らの警咳に接した。

第一次大戦始1914 = 23歳：_「新思潮」にオスカー=ワイルドの「社会主義下の人間の魂」を翻訳掲載して発禁となる。

民本主義・1916 = 25歳：_貴族院議員。

ロシア革命・1917 = 26歳：京都帝国大学を卒業し，内務省地方局見習いとなる。

本格政党内閣1918 = 27歳：_「日本及日本人」に論文「英米本位の平和主義を排す」を発表。アジア主義と「持たざる国」の理論が現れており，生涯を通ずる指導理念となっていく。

ハルビン条約・1919 = 28歳：パリ講和会議には西園寺公望らの全権随員として参加。

原敬首相暗殺1921 = 30歳：_貴族院改革の必要性を感じて，
森格らと憲法研究会を設立。日本青年館を設立して理事長に就任。

水平社結成・1922 = 31歳：_貴族院の研究会に入る。東亜同文会副会長。

治安維持法・1925 = 34歳：_田沢義輔らと新日本同盟を結成。

金融恐慌・1927 = 36歳：_他の公爵侯爵議員とともに，貴族院研究会を脱退し，火曜会を組織して幹事となる。

満州事変・1931 = 40歳：貴族院副議長。

国際連盟脱退1933 = 42歳：_貴族院議長となった。

満州事変以降の政局混乱のなかで天皇に近く，各方面に顔がきき，清新さと知性をあわせもつ近衛は将来の首相と目され，

二二六事件・1936 = 45歳：_二・二六事件直後に天皇から組閣を命じられて辞退したが，

日中戦争始・1937 = 46歳：_広範な人気と期待をうけて第1次内閣を組織。盧溝橋事件がおこると高姿勢で対応して日中全面戦争に拡大させ，南京占領直後には「国民政府を相手とせず」声明を出して平和の道を閉ざす。中国の抵抗は根強く，日本は長期戦の泥沼に引き込まれ，

健保+総動員1938 = 47歳：_東亜新秩序声明，国交調整3原則の声明を出し，汪兆銘を抗戦から離脱させたところで

第二次大戦始1939 = 48歳：_総辞職し，枢密院議長となった。その年第二次世界大戦が始まり，

大政翼賛会・1940 = 49歳：_ヒトラーの電撃戦が成功すると，これに呼応する新体制運動の中心人物として再び脚光を浴び，第2次内閣を組織し，武力南進方針の採用，日独伊三国同盟の締結，大政翼賛会の創立など大戦突入に備えたファシズム体制の樹立をはかった。しかしドイツのイギリス本土攻略は実現せず，

日米開戦・1941 = 50歳：_日米交渉を開始。独ソ開戦のち日米交渉に反対の松岡洋右外相をしりぞけて第3次内閣を組織したが，南部仏印進駐で交渉が行き詰まるなかで，中国からの撤兵問題をめぐって東条英機陸相と対立して総辞職。

敗戦・1945 = 54歳：_太平洋戦争の敗色がこくると，「国体護持の立場より憂うべきは敗戦よりもこれに伴う共産革命」との上奏をおこない(近衛上奏文)，終戦をはかった。敗戦直後には東久迩稔彦内閣の無任所大臣となり，ついで内大臣府御用掛として憲法改正の取調べにあたったが，戦犯容疑者の指名をうけ，出頭当日の未明に自殺。